

<b>PTA活動紹介</b>		高P連受付番号	1
PTA(学校)名	愛知県立豊田西高等学校	部門	安全
活動テーマ	土曜セミナー見学会・親子講演会「安全スマホ教室」の開催と運営		
キーワード	PTA役員主催行事	親子で講演会を聞く	スマートフォンの安全利用
開催日	平成28年5月21日(土)		
場所	愛知県立豊田西高等学校 鴻志館(体育館)		
時間	土曜セミナー見学会10:00~11:00 親子講演会11:15~12:10		
参加者	一般参加者 1・2年生保護者 144名 1・2年生生徒 720名 運営委員 PTA役員・委員 23名		
趣旨	家族行動の個別化が進み、家族との十分な会話ができないノーコミュニケーション家族が増加している可能性がある。このことは、生活満足度の低下をもたらしている要因の一つといえる。そこで、親と子どもが家庭で共通の話題で会話をする機会を設けることが必要と考え、PTA役員会で議論を重ね、親子で一緒に講演会を聞くことが家族団らんの一助となる考えた。講演会の内容については、高校生になって所持する生徒が多くなる「スマートフォンの安全利用」について行うこととした。		
活動ポイント	親子で「スマートフォンの安全利用」についての講演を聞き、家庭でのルールづくりに役立てる。企画・運営をPTAだけで行い、PTA活動の活性化につなげる。		
主体委員会名・講師名等	PTA役員会 講師(縁エキスパートに依頼)		

【親子講演会】  
○講演内容について  
講演会の内容については、中高生が陥りやすい事案(プライバシーの流出、架空請求詐欺など)をパワーポイントで分かりやすく説明していただいた。単にスマホの危険性についての説明だけでなく、「今何をやるべきか」とか「時間を大切にすること」など、キャリア教育の要素も含まれた講演内容で、生徒は最後まで真剣に聞き入っていた。また、講師の尾平晃一氏は「安全スマホ教室」の講師だけでなく、Jリーグや高校野球の実況中継、ラジオ番組のDJなどを務めていることから、「話し方」「伝え方」についても参考になった。



講演会の様子(講師と生)



講演会の様子(保護者席)

○事後アンケートより  
保護者対象の事後アンケートでは、全体の98%が講演内容は「とてもよかった」または「よかった」という回答であった。スマートフォンを理解できたか?という質問に対しては、「理解できた」と回答した人は69%、親子で講演を聞くことに対して「とてもよい」または「よい」と回答した人が93%、親子講演会を続けた方がよいと回答した人が83%と、参加された保護者の方々からは高い評価を得られた。このアンケート結果と講演内容をまとめた資料をPTAが作成し、1、2年生の保護者全員に配付した。(下)



アンケート記入の様子

- 【準備日程】
- ・前年度第4回PTA役員会で次年度の講演内容、講師、期日の検討(年度内に学校と連携しながら決定)
  - ・4月6日(水)第1回PTA役員会で講演内容、講師、期日の提案
  - ・4月20日(水)第2回PTA役員会で講演内容、講師、期日の決定
  - ・4月20日(水)第1回PTA地区学年委員会で提案、協力要請
  - ・5月14日(土)第3回PTA役員会で詳細日程、役割分担等の確認



受付の様子

- 【講演会当日】
- ・9:00役員・協力員集合、打合せ
  - ・9:30から受付、誘導案内、駐車場案内に分かれ係別の業務  
受付係(前半5名、後半5名)  
駐車場案内係(前半5名、後半5名)  
案内誘導係(前半2名、後半2名)  
役員は会場でリハーサル、講師対応
  - ・10:00~11:00 土曜セミナー見学会  
体育館へ移動
  - ・11:15~12:10 親子講演会  
司会進行(PTA副会長)  
講師紹介(PTA会長)  
講演(縁エキスパート 講師 尾平晃一氏)  
謝辞(PTA会長)
  - ・12:30役員・協力員集合、片付け、解散



土曜セミナー見学の様子

- 【講演会后】
- ・アンケート集約
  - ・アンケート結果と講演内容を保護者へ配付

メール送信先 [info@aichikoupren.org](mailto:info@aichikoupren.org)

スマホ親子講演会を終えて

1. 主催  
スマホの危険性を理解し、安全なスマホの活用について親子で考えるきっかけの場を作る。

2. 内容  
開催日時: 平成28年5月21日 11時15分~12時10分  
場所: 豊田西高 鴻志館  
参加者: 1・2年生生徒と保護者144名(1年99名・2年37名・3年8名)

【講演会】尾平 晃一(おひさ ことし)氏  
認知症予防専攻として「認知症予防のための脳機能トレーニング」の運営を行っている「認知症予防」の専門家として、10年以上の経験と最新の脳科学に基づいた講演をされ、Jリーグや高校野球の実況中継DJなどでも活躍されているマルチタレント。

【講演のポイント】  
①インターネットやSNS(ソーシャルネットワークサービス)は危険がいっぱい  
②写真の流出 → 検索されて野暮、流出した写真は一生涯ない  
③即時の通報で対応のアプリが「緊急通報」をできる企業もある  
④本意から漏れる → 教員の写真から見られる場所、善人を特定、家庭構成等知られてしまう。  
⑤偽装アプリ → 偽サイト(偽ダウンロード)したアプリから個人情報を盗み出し、高額請求されたり  
スマホが盗難された場合、盗難届を提出し、見つけられる可能性がある。  
⑥スマートフォンを盗まれたらどうするか → 盗難届を提出し、見つけられる可能性がある。  
⑦スマートフォンを盗まれたらどうするか → 盗難届を提出し、見つけられる可能性がある。

3. 事後報告  
スマートフォンを盗まれたらどうするか → 盗難届を提出し、見つけられる可能性がある。  
スマートフォンを盗まれたらどうするか → 盗難届を提出し、見つけられる可能性がある。

4. ツールキットの活用  
保護者対象でのアンケート集約 → ツールキットを活用し、アンケートによるスマホサイトの閲覧履歴も活用することにより、より安全にスマホを有効で使える環境にする。

ご家庭でのスマホ利用ルールを作り安全に利用しましょう

【アンケート結果】

講演会内容

①とてもいい	98%
②いい	2%
③普通	0%
④悪い	0%
⑤とても悪い	0%

スマホとの付き合い方

①理解できた	69%
②理解できなかった	31%
③わからない	0%
④わからない	0%
⑤わからない	0%

親子で講演を聞くこと

①とてもいい	93%
②いい	7%
③普通	0%
④悪い	0%
⑤とても悪い	0%

【その他】  
今回の講演会を通じて、保護者の方から「子供にスマホを渡す前に、保護者自身がスマホの危険性を理解しておく必要がある」というご意見をいただきました。また、「子供にスマホを渡す前に、保護者自身がスマホの危険性を理解しておく必要がある」というご意見をいただきました。また、「子供にスマホを渡す前に、保護者自身がスマホの危険性を理解しておく必要がある」というご意見をいただきました。

PTAが作成した保護者配布資料

○効果(保護者アンケート記述より)  
この行事による効果として2つ挙げられる。一つ目はアンケートの記述欄に複数の保護者が書かれていた「家庭で子どもと話し合いができる」という点。これはこの講演会の趣旨でもある「家族団らんの一助による生活満足度の向上」という目的を達成しているといえる。二つ目はスマートフォンに馴染みのない保護者の方が、この講演会を通じて理解を深めていただき、自信を持って子どもに助言ができるようになり、家庭でのルールづくりを容易にしたこと。この2点に大きな効果があったと思われる。

○改善点(次年度に向けて)  
親子講演会の形態や内容については、保護者アンケートの自由記述欄に、「各界で活躍しているような人を講師と呼び、将来を考えさせる機会にして欲しい」、「子どもの隣り席で聞きたい」、「中学校の体育祭と同じ日なので、実施日を変えて欲しい」など、参考となる意見を幾つかいただいたので、PTA役員会の企画段階で考慮し、生かしたい。  
運営については、2年目ということもあり、全体的にはスムーズに行うことができた。係別の反省で「暑いので帽子や飲み物を準備して欲しい」など要望があった点については改善し、次年度はさらに生徒・保護者にとって有意義な行事になるよう努めたい。